



竹橋安田ビル外観



乗込み口正面(左:SPパーク/右:LEVELパーク)



LEVELパーク

乗込み口(90度トレ旋回タイプ)

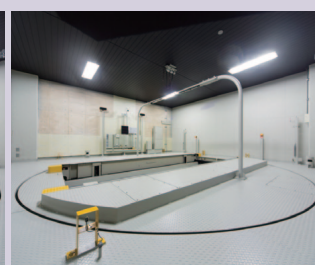
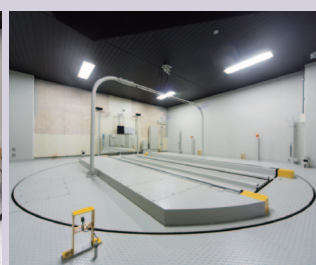


地下駐車スペース



SPパーク

乗込み口(90度テーブル旋回タイプ)



地下駐車スペース

古くは武家屋敷が建ち並び、明治以降は文教地区とオフィス街として発展する街、千代田区神田錦町に立地する竹橋安田ビルは、竣工から20年となり建物設備の更新時期を迎え、今回のリプレース工事となりました。機械の老朽化に伴う故障リスクの低減と共に、入庫スピードの向上や高さのある車種への対応など他社の既存設備からのパフォーマンスアップを求められました。

それにお応えしたのが、日精の水平循環方式LEVELパークと多層循環方式SPパークです。空間効率と入庫スピードに優れた2基により、既設駐車台数と同じ47台確保しています。リプレース後の駐車台数内訳はLEVELパーク/32台、SPパーク/15台の合計47台。その内16台は、納める空間は既設機械と同じままに機械の進化が可能にしたハイルーフ対応です。また最新の安全装置を導入したことで、利便性と安全性も大幅に向上しました。

竹橋安田ビル

リプレース事例 ● CASE・2

【駐車設備概要】 ■物件名/竹橋安田ビル
 ■機種/LEVELパーク(水平循環方式)
 ■型式/NLPSGR2A-16FDQT
 ■収容台数/32台(内ハイルーフ車16台)
 ■機種/SPパーク(多層循環箱型方式)
 ■型式/SPSGHT-16(15)
 ■収容台数/15台



天神ビッグタワー外観



左から、今回リニューアルを実施した1号機、2号機、3号機



最新の安全装置を完備(左:パッシングセンサ、中央:車長車幅検知、右:人感センサ)

九州最大の繁華街、福岡市・天神地区。そのメインストリートである天神西通りまで徒歩3分の場所に位置し、商業施設(ビッグカメラ)や宿泊施設(西鉄イン天神)の提携駐車場としても利用されている「天神ビッグタワー」では、昨年、機械式駐車設備・垂直循環方式「MGパーキング」のリプレースが実施(6基中3基)されました。

以前は対応できなかったミドルルーフ車とハイルーフ車も入庫できるようになりました。改修した3基の収納台数は96台から85台に減少したものの、収容可能な車種が増えたことで稼働率の大幅アップが期待されています。また、先進のセキリティシステムを新たに導入し、より安全・安心な駐車環境を構築するなど、ニーズに応える収納力と安全性の強化を低コストで実現しました。

天神ビッグタワー

リプレース事例 ● CASE・1



乗込み口正面



乗込み口内部(オートドア内側)



リプレースにより中型ミドルルーフ車まで収納が可能

天神ビッグタワー/MGパーキング 仕様比較表

収容車 寸 法							収容台数
	改修前	全長	全幅	全高	全重量	96台(32×3)	
		1・2号機	1,850mm	1,580mm	1,600kg	60台	
改修後	3号機	5,050mm	1,850mm	1,985mm	2,000kg	25台	計85台

【駐車設備概要】
 ■物件名/天神ビッグタワー
 ■機種/MGパーキング(垂直循環方式)
 ■型式/1号機:MGS.USGT-30
 2号機:MGS.USGT-30
 3号機:MGS.USGT-25